大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F109110101556	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）
大学名	宇都宮大学	設置区分	国立	事業計画名	宇都宮大学大学院地域創生科学研究科（博士前期課程）新専攻の設置～社会の課題解決に資する新たな知を創出し、地域の経済・産業を支えるデジタル人材の育成～ 計画変更承認申請にかかる承認通知日：令和７年１月８日
学校種	大学	都道府県	栃木		

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度			令和5年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	新たに設置を計画している大学院地域創生科学研究科（博士前期課程）の新専攻「データサイエンスマネジメント専攻（仮称）」は、令和6年度開設予定の新学部「データサイエンス経営学部」（設置申請中）の卒業生の主な進学先として想定している。 ①令和5年度については、まず新学部の入学者確保のための施策として、新学部開設に向けた広報（ホームページの開設、チラシの作成、高校訪問等）を精力的に実施する。 ②さらに新学部と地域社会の連携に向けた、地域企業等とのシンポジウムを実施する。 ③また、新専攻の3ポリシー等の骨子の素案を作成するとともに、新専攻・センター（後述）合築棟建設の計画を立てる。	①新学部「データサイエンス経営学部」（令和6年度開設）の入学者確保のための施策として、広報活動（ホームページの開設、チラシの作成、高校訪問等）を実施した。 ②新学部と地域社会の連携に向けて、本学が連携協定を締結している一般社団法人とちぎニュービジネス協議会とのシンポジウムを令和5年9月26日に開催した。 ③新専攻の3ポリシー等の骨子の素案を作成するとともに、新専攻・センター合築棟建設の計画策定を行い、峰キャンパス内に鉄骨造、平屋建て、延べ面積1,144㎡で建設する計画とした。		
令和6年度	4月　工学部基盤工学科　25人減員予定（入学定員290人、編入学定員26人） 3月　地域創生科学研究科（博士前期課程）データサイエンスマネジメント専攻データサイエンスプログラム（仮称）　設置認可申請予定	4月　工学部基盤工学科　25人減員（入学定員290人、編入学定員26人） 2月　地域創生科学研究科（修士課程）総合情報学専攻（仮称）（情報工学プログラム、データサイエンスプログラム、経営情報学プログラム）定員61人を「意見伺い」として申請予定であったが、文部科学省との協議の上、「事前相談」として4月以降に申請 計画変更承認申請にかかる承認通知日：令和７年１月８日	令和6年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	④令和6年4月に、上記の新学部が開設されることから、データサイエンスの教育研究を支援する学部附属組織として、データサイエンス総合教育研究センター（仮称）の設置準備を行う。 ⑤同センターは、データサイエンス教育・研究部門、インターンシップ部門、社会連携部門、および社会人教育部門の4つの部門で組織する予定であり、令和6年度は、主に、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度における応用基礎レベル相当の教育プログラムのランク制度を整備する。 ⑥また、新専攻の設置準備委員会を立ち上げ、教員組織の編制、カリキュラム内容等の詳細を決定し、設置申請を行う。 ⑦新専攻・センター合築棟の設計ならびに建設にかかる手続きを進める。	④地域創生推進機構の一部として、社会共創促進センター、イノベーション支援センター、宇大アカデミー及び令和6年4月開設の新学部と連携しながら、データサイエンスにかかわる様々な教育・研究・連携支援を行うデータサイエンスセンターを令和7年4月に設置することとした。 ⑤同センターは、教育・研究部門、社会連携部門、および社会人教育部門の3つの部門で組織する予定である。令和6年度は、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度における応用基礎レベル相当の教育プログラムのランク制度を整備し、MDASH（応用基礎レベル）への申請を行い認定された。 ⑥大学院地域創生科学研究科（博士前期課程）の新専攻として、総合情報学専攻（仮称）（情報工学プログラム、データサイエンスプログラム、経営情報学プログラム）を令和8年4月に設置することを目指し、設置準備委員会を立ち上げ、教員組織の編制、カリキュラム内容等の詳細を決定した。文部科学省との協議の上、「事前相談」として令和7年4月以降に申請する予定である。 ⑦新専攻・センター合築棟の設計ならびに建設にかかる手続きを、令和8年２月の竣工を目指し推進した。 計画変更承認申請にかかる承認通知日：令和７年１月８日		
令和7年度			令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	⑧新専攻およびセンター合築棟の建設を開始し、年度末までに完了させる。 ⑨新学部の第一期生が3年次となる令和8年度から、「社会実装実践演習」等の演習科目を実施するため、センターのインターンシップ部門において、地域企業との連携を支援するコーディネーターを任用し、実施に向けた準備を進める。 ⑩また、教育研究成果の社会実装を行う特任教員および社会人向けデータサイエンス教育の整備・実施を行う特任教員を任用する。 ⑪新専攻の令和8年度開設に向け、選抜を実施する。ここでは推薦選抜、社会人向け人材育成塾である「宇大未来塾」等からの志願者を対象とした社会人特別選抜および高等専門学校専攻科との連携による特別選抜を中心に実施する。データサイエンスプログラムで5人程度の募集とする。	⑧新専攻およびセンター合築棟である「データサイエンスセンター」が完成し、令和８年２月28日に引き渡しを受けた。 ⑨新学部の第一期生が3年次となる令和8年度から、「社会実装実践演習」等の演習科目を実施するため、センターの社会連携部門において、地域企業との連携を支援するコーディネーターを任用し、実施に向けた準備を進めた。なお、任用は令和8年1月1日付となった。 ⑩教育研究成果の社会実装を行う特任教員および社会人向けデータサイエンス教育の整備・実施を行う特任教員を任用した。なお、任用は令和8年２月1日付となった。 ⑪新専攻の令和8年度開設に向け、一般選抜、推薦特別選抜、外国人留学生特別選抜、学部３年次生特別選抜に加え、社会人向け人材育成塾である「宇大未来塾」をはじめとする社会人の志願者を対象とした社会人特別選抜を実施する。また、データサイエンスプログラムにおいては高等専門学校専攻科との連携による高等専門学校専攻科特別選抜を実施した。なお、当初計画のほか、自己推薦型特別選抜および情報工学プログラムでも高等専門学校専攻科特別選抜を実施した。		
令和8年度			令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	令和8年4月に新専攻が開設される。 ⑫データサイエンスプログラムの学生には、数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度におけるエキスパートレベルに相当する教育プログラムを提供する。 ⑬センターのデータサイエンス教育・研究部門において、大学院との合築棟が完成することから、AI・機械学習・ディープラーニングに特化した教育・研究用計算機群、国内HPC（ハイパフォーマンスコンピューティング）の利用権利など、計算機利用環境を整備する。 ⑭センターでは、社会連携部門において、地域企業との連携を支援すると共に、教育研究成果の社会実装を推進していく。 ⑮また、社会人教育部門において、宇大未来塾における、社会人向けデータサイエンス教育環境を整備する。			
令和9年度	4月　地域創生科学研究科（博士前期課程）データサイエンスマネジメント専攻データサイエンスプログラム（仮称）　収容定員に係る学則変更届出予定		令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	令和6年度に開設された新学部および令和8年度に開設された新専攻が共に完成年度を迎える。 ⑯新専攻においては、新学部の第一期生が卒業見込みとなり、主要な受験層の確保が可能となるため、推薦選抜、一般選抜、社会人特別選抜、および高等専門学校との連携による特別選抜すべての入試を実施する（募集定員20人、うちデータサイエンスプログラム17人）。 ⑰センターでは、社会連携部門において、地域企業との連携を支援すると共に、新専攻の教育研究成果の社会実装に向けた支援を重点的に行う。 ⑱また、社会人教育部門において、宇大未来塾における、社会人向けデータサイエンス教育を実施する。 ⑲さらに、データサイエンス教育・研究部門において、高度なAI・機械学習等の教育研究を支援する。			
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	⑳令和9年度に完成年度を迎えた新学部および新専攻について、当初に設定したディプロマ・ポリシーに沿った卒業生・修了生が輩出できているかどうかについて、質保証の観点から、自己点検評価を行う。 ㉑センターでは、社会連携部門において、地域の産業界に対して、新専攻における教育研究成果の社会実装例の発信および地域産業界のニーズ調査を目的とするシンポジウムを開催する（以後、毎年実施）。 ㉒また、社会人教育部門において、宇大未来塾における、社会人向けデータサイエンス教育を継続実施する。 ㉓さらに、データサイエンス教育・研究部門において、高度なAI・機械学習等の教育研究を継続支援する。			
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	㉔新学部および新専攻の第1期生卒業・修了後1年が経過するため、卒業生・修了生の経過観察を目的としたアンケートを就職先企業等に対して実施する（以後、継続的に実施）。 ㉕センターでは、社会連携部門において、地域の産業界に対して、新専攻における教育研究成果の社会実装例の発信および地域産業界のニーズ調査を目的とするシンポジウムを開催する。 ㉖また、社会人教育部門において、宇大未来塾における、社会人向けデータサイエンス教育を継続実施する。 ㉗さらに、データサイエンス教育・研究部門において、高度なAI・機械学習等の教育研究を継続支援する。			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	宇都宮大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ）「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学は地域の知の拠点である地方国立大学として、地域の企業・自治体等と共同研究や社会人講座の開講に取り組むなど、長年にわたりグローカルな教育・研究・人材育成を通して連携・協働の関係を築いてきた。新専攻でも、一部の演習科目において、連携している地域の企業・自治体等から実務家教員を招き、科目担当教員と協力して社会実装を指向したグループワーク・PBL形式の演習を行う。また、必修科目である「プロジェクトトレーニング」でも、地域の企業・自治体等の協力の下、学生が企業・自治体等へ一定期間出向き、経営企画・経営戦略等に携わる部署で実践的な社会実装について学修する。さらに、新専攻の学生は、本学が自治体と共同で開講しているプログラム「那須地域開拓塾×宇大NF（ニューフロンティア）プログラム」(https://www.city.nasushiobara.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuseisakuka/eventcalendar/1/14530.html)等も授業として受講できるようにして、地域の社会人とともに地域経済の活性化及び持続可能な地域社会の実現について考える機会を与える。	令和7年度は、那須塩原市と共同で開講しているプログラム「那須地域開拓塾×宇大NF（ニューフロンティア）プログラム」（15人）の開催とともに、鹿沼市と共同で開催した「鹿沼開拓塾×宇大NF（ニューフロンティア）プログラム」（4人）も開催した。地域の地の拠点である地方国立大学として、地域の実情に合わせた社会人講座に取り組んだ。社会人の学び直しに対し、より柔軟な運営をすることにより、地域に開かれた知の拠点としての役割を今後も担っていく。また新専攻おいて、「社会実装特別講義」では、実務家教員を招き、科目担当教員と協力してグループワーク・PBL形式の演習を行う。「プロジェクトトレーニング」では、協力企業の実課題を題材とし、学生がグループで課題解決をPBL形式にて行う。これらの科目を通して、地域企業、自治体等との連携・協力関係を強固なものにし、地域の社会人とともに地域経済の活性化及び持続可能な地域社会の実現する。	これらの大学の取り組みの広報がまだ弱いと思われる。大学と協力したいという地域企業、自治体等は多くあるがどのようにアクセスするのかわからないといった意見を頂いた。メール案内や案内チラシを拡充するとも、説明へ出向くことも考える必要がある。また、広報体制においても、人員の配置、役割分担しを効率的に行う必要がある。

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学は、科学技術振興機構（JST）のグローバルサイエンスキャンパス（GSC）事業である「iP-U」(https://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/iP-U/)を中心に中高生の育成を行っており、平成27年～令和4年までに、430名以上の受講生を受け入れてきた。また【高大接続改革と新たなアドミッションの展開】を本学の「アクションプラン2022-2027」の戦略の１つに掲げ、「高大連携オフィス」を新たに設置するとともに、令和7年度入学者選抜におけるiP-Uを活用した高大接続入試の実施に向け全学的な検討・準備を進めている。新学部でも、iP-U及び後継プログラムにおいて、選抜を経て教員の指導の下研究を行うコースや、選抜を経ずに希望者が参加できる講座を展開し、特に情報分野に強い志向を有した次世代の高度情報専門人材の受け入れ・育成を計画している。また、本学は、宇都宮市教育委員会・宇都宮大学共同教育学部連絡協議会を通じて、教育に関する理論及び実践上の諸問題について研究調査、実践活動等を行い、教育の振興を図っている。この協議会を通じて小中学校のニーズを把握し、連携に関する具体的な取組内容や方法について検討する。一例として、教員や学生チューターによる「プログラミング教室」などの取組を検討している。	本学のiP-Uの1年目のプログラムである「基盤プラン」において、令和7年度は全50回の講座を開講し、延べ581人の受講生を受け入れた。こうした高校生を対象とした本学のiP-Uを含むグローバル・サイエンス・キャンパス(GSC)事業及びそれらの後継事業、あるいは次世代科学技術チャレンジプログラム事業の第一段階修了者のみが出願できる特別選抜として、令和8年度より総合型選抜Ａ（特別）未来デザイン型入試を工学部と農学部で実施する。新学部でも、令和8年度から「基盤プラン」で実施するため、講義計画の立案を進めた。将来的には、総合型選抜Ａ（特別）未来デザイン型入試の対象に新学部を追加することを目標に検討を進めていく。また、宇都宮市教育委員会・宇都宮大学共同教育学部連絡協議会を通じた小中学校のニーズ把握については、協議会の規模や役割が縮小しており、令和7年度は会議を1回開催したものの、具体的な取組内容の策定には至らなかった。	次世代の高度情報専門人材の受け入れ・育成に向けては、受講生一人ひとりへの伴走支援を重視した計画を検討しているものの、それに係る教員の負担増加が課題であり、それらを両立した教育プログラムを検討していく。また、宇都宮市教育委員会・宇都宮大学共同教育学部連絡協議会を通じた小中学校のニーズ把握については、協議会の状況が申請時から変化しているため、連携に向けて別の窓口を模索していきたい。

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
女子学生の確保のため、女子高校生と保護者を対象に、身近なデータサイエンスが応用されている事例や、データサイエンスや経営学を学んだ女性のキャリアパスを紹介するイベントを定期的に実施する。これにより、データサイエンスや経営学を学ぶことの重要性や社会的役割を理解してもらい、早いうちから大学院への進学を意識してもらう。実施方法としては、工学部の女子学生の確保で好評を得ている学生主体の方法に倣い、教員からの説明を主とするのではなく、本学部や大学院の女子学生が主となり対話形式で女子高校生の質問にざっくばらんに回答し、学生目線で女子高校生に新専攻や新学部の魅力をアピールする。また、社会人の入学を促すため、本学が社会人を対象として開講している「宇大未来塾」の受講生が新専攻に入学した場合、受講したプログラムに対して単位認定することで、単位修得の負担を減らす等の仕組みを構築する。留学生については、本学が定常的に受け入れているアジアからの国費留学生を確保するほか、大学間協定校等からの交換留学生の受入体制を整備する。	本学部開設時から継続して、女子学生の確保に向け、女子高校生と本学部1年女子学生との対話を主とした、女子高校生向けの企画（オープンキャンパスでの「女子高校生と女子大学生の座談会」）を実施し、学生目線で女子高校生に本学部および大学院新専攻の魅力をアピールした。本学が、社会人に対して開講している「宇大未来塾」において、令和7年度より履修証明プログラムを開講し、学修成果の評価を受けることによって、学校教育法施行規則に基づく履修証明書が交付されると共に大学院の単位として4単位を付与する制度を整備した。履修証明プログラムには「経営情報学講座」および「データサイエンス講座」があり、令和7年度の登録者は、「データサイエンス講座」のみの1人であった。2025年10月に、本学の大学間交流協定校である浙江師範大学経済管理学院の学院長と副学院長が来校し、とデータサイエンス経営学部教員と交流を行った。その際、今後の交換留学について議論を行い、まずは短期（1週間程度）の交換留学制度の整備を行うことで合意をした。	継続して、女子学生の確保と、大学院新専攻への進学を促すために、データサイエンスや経営学を学んだ女性のキャリアパスを紹介するイベントを、キャリアセンター等の協力を得ながら実施する必要がある。令和7年度の履修証明プログラムの登録者は，「データサイエンス講座」の1人のみであった。今後，宇大未来塾の受講生に対し、履修証明プログラムのパンフレットの配布および初回のオリエンテーション時における説明を丁寧に行い、登録者を増やすと共に、大学院への社会人入学を促進する。留学生の確保については、具体的な課題を整理し、対応策を検討して、受入体制を整備する必要がある。

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
小山工業高等専門学校及び米子工業高等専門学校と連携して、高等専門学校の専攻科の学生が、新学部のデータサイエンス関連科目をICTデジタル教材を活用した同時双方向型遠隔授業で履修できるようにして、本学における学修の一部を専攻科における修得単位とみなし、また、本学の指定した科目を履修した高等専門学校の専攻科の学生が、新専攻（データサイエンスプログラム）の特別選抜を受験できるシステムを構築して、高等専門学校での学修と大学院での学修を接続させる。また、獨協医科大学と連携して、獨協医科大学大学院医学研究科の大学院生が、本学の新専攻で開講予定のデータサイエンス関連科目を同時双方向型遠隔授業で履修できるようにし、一方で、獨協医科大学大学院医学研究科で開講している医療情報に関係する科目を本学の新専攻の大学院生が履修できるようにして、それぞれの大学院生の複眼的視野の醸成と、医工連携研究のより一層の活性化を図る。	米子工業高等専門学校と「宇都宮大学と米子工業高等専門学校との間における単位互換に関する覚書」を締結した。米子工業高等専門学校および小山工業高等専門学校の関係教員にそれぞれ、単位互換の対象科目や履修方法をオンラインで説明し、募集を開始した。また、新専攻（データサイエンスプログラム、情報工学プログラム）の特別選抜について、米子工業高等専門学校にはオンラインで、小山工業高等専門学校には対面で説明を行い、広報活動と情報交換を行った。獨協医科大学との連携については、教育面では、獨協医科大学大学院医学研究科と本学地域創生科学研究科総合情報学専攻との単位互換を計画している。研究面では、データサイエンスセンターの特任教授が獨協医科大学との共同研究開始に向けた準備を進めており、まずは研究面での連携から開始する予定である。	新専攻（データサイエンスプログラム、情報工学プログラム）の特別選抜について、高等専門学校からの受験生が受験しやすい選考方法を採用して受験生を募集したが、特別選抜の広報の時期が遅かったため、受験生を確保できなかった。今後は、高等専門学校の進路指導のスケジュールに合わせて、特別選抜の広報の時期を早め、受験生の確保に努める必要がある。
獨協医科大学と連携については、教育面では、獨協医科大学の設置母体に関する事情により、交渉は現在進展していないが、引き続き、実現に向けて協議を継続していく予定である。

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

1.本事業対象となる情報系組織の状況

1－2.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	地域創生科学研究科（博士前期課程）総合情報学専攻情報工学プログラム、データサイエンスプログラム

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定			開設															
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	-	56	56	56	56												
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	-	56															
		入学者数	人	-	-	-	55															
		女子学生数	人	-	-	-	5															
		社会人学生数	人	-	-	-	4															
		留学生数	人	-	-	-	7															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	0															
		入学者数	人	-	-	-																
		女子学生数	人	-	-	-																
		社会人学生数	人	-	-	-																
		留学生数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	-	56	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	-	-	55	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	-	-	5	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	-	-	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	-	-	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	-	0.98			-	-			-	-	-	-		-			
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	-	56															
		在籍者数(D)	人	-	-	-	55															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	-	0.98			-	-			-	-	-	-		-			
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-	-		-	-			-	-	-	-		-			
		就職者数	人	-	-	-	-	-														
		進学者数	人	-	-	-	-	-														
		その他	人	-	-	-	-	-														
		進路不明	人	-	-	-	-	-														
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	-	48															
		授業科目の単位数	単位	-	-	-	126															

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる学部等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－３.学士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	データサイエンス経営学部データサイエンス経営学科

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定	開設																	
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	55	55	55	55	55	55												
		編入学定員	人	-	-	-	3	3	3	3												
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	55	55	55															
		入学者数	人	-	59	62	66															
		女子学生数	人	-	20	20	26															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	0	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	55	55	55	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	59	62	66	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	20	20	26	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.07	1.13	1.20															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	55	110	168															
		編入学定員	人	-	-	-	3															
		在籍者数(D)	人	-	59	121	190															
		編入学者数	人	-	-	-	4															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.07	1.10	1.13															
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-	-														
		就職者数	人	-	-	-	-	-														
		進学者数	人	-	-	-	-	-														
		その他	人	-	-	-	-	-														
		進路不明	人	-	-	-	-	-														
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	0	3	10															
		授業科目の単位数	単位	-	0	6	28															

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	25	25	25	25															
		入学者数	人	21	30	15	13															
		女子学生数	人	8	11	6	6															
		社会人学生数	人	6	16	9	7															
		留学生数	人	5	9	2	2															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	8	6	5																
		女子学生数	人	3	1	3																
		社会人学生数	人	7	4	5																
		留学生数	人	1	3	3																
	入学者合計	入学定員(A)	人	25	25	25	25	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	29	36	20	13	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	11	12	9	6	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	13	20	14	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	6	12	5	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.16	1.44	0.80	0.52			-	-				-	-	-		-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	75	75	75	75															
		在籍者数(D)	人	81	107	80	106															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.08	1.43	1.07	1.41			-	-				-	-	-		-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	6	6	8																
		就職者数	人	5	4	6																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	1	2	1																
		進路不明	人	0	0	1																
	大学院博士課程	満期退学者数	人	2	1	0																
		学位取得者数	人	6	11	21																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	17	16	15	15															
		授業科目の単位数	単位	17	16	15	16															

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	82	82	82	61															
		入学者数	人	88	82	89	57															
		女子学生数	人	3	9	12	7															
		社会人学生数	人	0	0	0	4															
		留学生数	人	0	0	3	8															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	1	1	0																
		女子学生数	人	1	0	0																
		社会人学生数	人	0	0	0																
		留学生数	人	1	0	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	82	82	82	61	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	89	83	89	57	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	9	12	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	1	0	3	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.09	1.01	1.09	0.93			-	-			-	-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	164	164	164	143															
		在籍者数(D)	人	172	176	172	148															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.05	1.07	1.05	1.03			-	-			-	-	-			-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	78	84	79																
		就職者数	人	75	82	79																
		進学者数	人	2	0	0																
		その他	人	1	2	0																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	48	44	44	48															
		授業科目の単位数	単位	126	117	125	126															

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	315	345	345	345															
		入学者数	人	355	371	378	391															
		女子学生数	人	53	95	95	94															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	4	5	2	3															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	315	345	345	345	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	355	371	378	391	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	53	95	95	94	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	4	5	2	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.13	1.08	1.10	1.13			-	-			-	-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	1,312	1,342	1,372	1,405															
		編入学定員	人	52	52	52	55															
		在籍者数(D)	人	1,394	1,478	1,545	1,617															
		編入学者数	人	32	44	42	39															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.06	1.10	1.13	1.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	285	304	313																
		就職者数	人	61	84	70																
		進学者数	人	218	207	236																
		その他	人	6	13	7																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	74	79	82	84															
		授業科目の単位数	単位	250	250	256	254															

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	25	25	25	25															
		入学者数	人	21	30	15	13															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	8	6	11																
	入学者合計	入学定員（A）	人	25	25	25	25	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	29	36	26	13	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.16	1.44	1.04	0.52			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	75	75	75	75															
		在籍者数（D）	人	112	128	110	112															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.49	1.71	1.47	1.49			-	-				-	-			-	-		

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	335	335	335	355															
		入学者数	人	392	377	343	403															
	その他の学期	入学定員	人	0	0	0	0															
		入学者数	人	4	13	8																
	入学者合計	入学定員（A）	人	335	335	335	355	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	396	390	351	403	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.18	1.16	1.05	1.14			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	670	670	670	690															
		在籍者数（D）	人	826	803	810	781															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.23	1.20	1.21	1.13			-	-				-	-			-	-		

大学名	宇都宮大学	改組内容	研究科等の設置･増員＋学部等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	910	910	910	910															
		入学者数	人	1,016	992	988	979															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員（A）	人	910	910	910	910	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	1,016	992	988	979	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.12	1.09	1.09	1.08			-	-			-	-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	3,760	3,760	3,760	3,760															
		編入学定員	人	120	120	120	120															
		在籍者数（D）	人	4,069	4,161	4,222	4,252															
		編入学者数	人	86	100	102	99															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.08	1.11	1.12	1.13															

４.外部資金の状況（全学）

年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	1,262,743	1,380,094	2,841,150																

特記事項

・2.情報系組織の状況
「2-1.博士課程」及び「2-2修士課程」において、「その他の学期」における「入学定員」の「0（人）」は、R5年度･R6年度･R7年度とも、「若干名」を指す。
・3.大学全体の状況
「3-1.博士課程」及び「3-2修士課程」において、「その他の学期」における「入学定員」の「0（人）」は、R5年度･R6年度･R7年度とも、「若干名」を指す。